



都中P通信

No.4 1

発行 平成27年9月 東京都公立中学校 PTA 協議会 会長 岩田 暁

平成27年度 重点活動目標

P T Aの健全な発展と子どもたちの幸福な成長をはかることを第一義とする本会の目的に基づき、全都会員の期待に添うべく時代に即応したP T A活動を展開し、使命達成を基本方針とする。

＜活動目標＞

本会則第3条、第4条および第5条の理念に基づき、次のように平成27年度の活動目標を設定する。

(1) 中学校教育の発展・向上を目指して、子どもの適性・能力に応じた教育の実践が着実に展開されるよう、東京都教育委員会等への要請活動を行う。

(2) 単位P T Aならびに地区P連の抱える共通課題の把握に努力し、その解決にむけて東京都の連合体組織にふさわしい活動を展開する。また、その活動を通して連合体の意義を未加盟の地区へ伝え、加盟数の拡大を目指す。

(3) さまざまな社会の変化に対応し、時代にあった協力体制の創造に努める。

P T A活動の初心に回帰し、子どもの教育の原点は家庭にあるということを再確認し、家庭の教育力を高めることで、学校・地域・行政と手を携えてより良い社会人を育成することを目標とする。

心豊かな子どもを育てるP T A活動の推進

新年度 会長挨拶



東京都公立中学校 PTA 協議会 会長 岩田 暁

会員の皆様には、いつも東京都公立中学校 PTA 協議会(以下都中P)の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。また、本年6月に開催いたしました定期総会におきまして、新たな役員体制でスタートをさせていただきましたことができました。ありがとうございました。

さて、今回の総会では今年度の目標を『組織体制の強化』と定め、未加盟組織への働きかけを、積極的に行うための会則改訂を行いました。未加盟地区の皆様はこの新たな会員区分「協力会員」で都中Pとつながり、情報共有・意見交換をしていただきたいと思います。それによって同じ東京都に住みながら、区市町村によって子どもたちの教育環境が違ってくることに気づくことができるはずですが、都中Pとつながり、各自治体の教育行政、方針、予算によって大きな格差を生んでいる現状を一緒に変えて行くことはありませんか。

学習指導要領の改訂を控え、いま子どもたちの教育環境は大きく変わろうとしています。今後はタブレット端末や電子黒板などを使ったICT教育や、アクティブラーニングなど、これまでなかった授業が始まります。また、今の子どもたちが社会で活躍する頃には、働き方自体も大きく変わると言われています。それを見据えて、進路指導もまた変わらなければなりません。その他にも、いじめの問題、スマートフォン、危険ドラッグ等、子どもたちの安全安心に関わる多くの問題もあります。そういう時代を生きていく子どもたちに助言ができる知識を私たち保護者は持ちたいものです。

このように時代の転換点にいる子どもたちの環境をより良くするために、各連合体組織が連帯し東京都から日本を変えていく組織が、東京都公立中学校 PTA 協議会です。会員の皆様の更なるご理解とご協力をお願いいたします。

平成27年度 役員・理事体制

役職	氏名	出身PTA	役職	氏名	出身PTA
会長	岩田 暁	板橋区立板橋第一中		大野 正雄	新島村立式根島中
副会長	中村 和也	八王子市立第七中		津金澤 嘉明	神津島村立神津中
	杉田 直子	足立区立西新井中		山上 知良	三宅村立三宅中
	新海 美紀	世田谷区立北沢中		浅沼 慶春	八丈町立大賀郷中
(校長会)	大川 武司	町田市立南中		山根 秀文	小笠原村立小笠原中
総務理事	麻生 勇	足立区立伊興中	推薦理事	太田 香	多摩市立青陵中
	西崎 伸彦	港区立高松中		福原 恵美	港区立赤坂中
(校長会)	前島 正明	多摩市立多摩中		大角 猛	足立区立新田中
会計理事	伊藤 耕一郎	港区立青山中	派遣理事	鈴木 宗太郎	町田市立町田第二中
	木澤 勝	荒川区立原中	監事	谷代 美保子	多摩市立聖ヶ丘中
(校長会)	田代 和正	調布市立第五中		鍵和田 和明	世田谷区立深沢中
総務財政委員長	檜山 真一	足立区立蒲原中	(校長会)	塙水尾 祐文	青梅市立青梅第六中
研修委員長	柴田 昌彦	台東区立桜橋中	顧問	金山 滋美	八王子市立松木中
広報委員長	野田 清信	八王子市立恩方中		井上 深雪	杉並区立大宮中
理事	村田 勉	文京区立第六中	相談役	水上 幸夫	文京区立第十中
	久保 淳	八王子市立梶田中		八木 正広	八王子市立陵南中
	五味 美紀	多摩市立諏訪中	単P加盟校代表	瀬田 幸弘	町田市立町田第二中
	小池 涉	大島町立大島第二中	事務局	加納 京子	町田市立町田第三中

《第26回広報紙コンクール 表彰式》

6月23日(火)に第26回広報紙コンクールの表彰式が行われました。応募総数83校の中から選ばれた上位9校をご紹介します。授賞式にいられた広報委員の方々は、皆、熱心に他の受賞校の広報紙を見ていらっしゃいました。来春も各校の広報委員の皆さんの、ご応募をお待ちしています。



表彰一覧	広報紙名	PTA名
最優秀賞 東京都教育委員会賞	「笹生」	渋谷区立笹塚中学校PTA
優秀賞 都中P会長賞	「すみだ川」	中央区立日本橋中学校PTA
優秀賞 中親会 会長賞	「たけのこ」	品川区立荏原平塚学園PTA
優秀賞 東京都中学校長会 会長賞	「shimmei」	杉並区立神明中学校PTA
奨励賞 日本教育新聞社賞	「すぎのもり」	杉並区立杉森中学校PTA
奨励賞 教育家庭新聞社賞	「ほほえみ」	多摩市立多摩永山中学校PTA
努力賞	「荻」	杉並区立荻窪中学校PTA
努力賞	「丘の上」	八王子市立第七中学校PTA
努力賞	「MAGOME」	大田区立馬込中学校PTA

国勢調査 2015



平成27年10月1日に
国勢調査を実施します。

パソコン・スマートフォンからの
回答が簡単・便利でおススメです。

国勢調査 2015

検索



セイフティプラン24 【中途加入が出来ます!!】

都中Pが厚生事業として運用している
会員向け団体保険。個人会員ごとに加入
となります。犯罪被害にも対応しており、
東京都の「犯罪被害者等支援を進める
会議」においても、他保険ではあまり
ない被害事故補償(交通事故含む)を打
ち出した保険として高い評価を得てい
ます。

加入・お問い合わせは都中Pまで。
E-mail: jpta@tokyo-jpta.org